

ウクライナ避難民の皆様の交流拠点

「ウクライナ交流カフェ ドゥルーズィ」を開設します

ウクライナから横浜に避難されて来た方々を支援する「オール横浜支援パッケージ」の一環として、避難民の皆様にホスピタリティを提供する、ウクライナ交流カフェを開設します。

ウクライナ避難民の皆様が母国語で情報交換し、安心して交流できる場や、市民や企業の皆様からのお申出と避難民の皆様をつなぐ場として活用していきます。

1 施設名称

「ウクライナ交流カフェ ドゥルーズィ」

※「ドゥルーズィ（“ДРУЗІ”）」はウクライナ語で「ともだち」という意味

2 開所日時

令和4年4月28日（木）15時30分

※開所当日は、避難民の方及び関係者のみの
利用とさせていただきます

3 開所時間

月曜日～金曜日：10時～17時

第2・4土曜日：10時～13時

（日曜日・祝日・年末年始を除く）

※当面は上記と異なる場合がありますので、開所日等については、国際局国際連携課（TEL：045-671-4719）までお問い合わせください

4 所在地

パシフィコ横浜 横浜国際協力センター5階
（横浜市西区みなとみらい1-1-1）

5 活動内容

① ホスピタリティの提供

- ・日本在住のウクライナの皆様にご協力いただき、避難民同士が母国語で交流・情報交換し、安心感を得られる場の提供
- ・企業からの寄付やボランティア方々のお申出をつなぐ場の提供
- ・避難民の方々にはお子さんもいらっしゃるため施設内にキッズスペースを設置

② 文化交流の場の提供

- ・温かいウクライナの郷土料理の提供やウクライナ料理教室の開催等、避難民の皆様が主体となるイベントの開催についても今後検討（当面はお茶やお菓子でおもてなしします。）

6 運営形態

公益財団法人横浜市国際交流協会（YOKE）に運営を委託します。



▲施設のサイン

オール横浜 支援パッケージ



滞在ホテル提供

- ✓ 来浜直後2～3週間程度
 - ✓ 一時滞在用のホテル（食事付）
- 協力：横浜桜木町ワシントンホテル様



生活スタート支援

- ✓ 区役所窓口（住民登録、健康保険）
 - ✓ 銀行口座開設、SIMカード取得
- 実施：対策チームが丁寧に個別支援



医療サービス

- ✓ 医療ニーズの把握
 - ✓ 必要な医療サービスへの繋ぎ
- 実施：対策チームが丁寧に個別支援



生活に係る費用

- ✓ 一時金として一人20万円
 - ✓ 当面の生活費として一人10万円を3か月分まで支給
- 協力：(株)ノジマ様、松浦企業(株)様
実施：横浜YMCA様



住居・家具・家電

- ✓ 市営住宅を1年間無償提供
 - ✓ 家具・家電・生活雑貨品・インターネット環境を用意
- 協力：(株)ノジマ 他市内企業等の皆様



日常生活の支援

- ✓ 生活用品や食品の提供
 - ✓ 就労を希望する方への支援
- 協力：市内企業・団体の皆様



就学・日本語支援

- ✓ 小中学校への就学支援
- ✓ 無償を基本とした就学援助
- ✓ 日本語指導等による学習支援
- ✓ 日本語教室・通訳翻訳機の提供

実施：教育委員会事務局・区役所, YOKE



ウクライナ・カフェ

- ✓ ウクライナ避難民等の交流拠点
 - ✓ 企業等の皆様による支援を繋ぐ
- 協力：市内在住ウクライナ人の皆様, YOKE, 横浜YMCA様 等

お問合せ先

国際局国際連携課長

関谷 聡

Tel 045-671-4719